

TRANSLATION OF CLAIM

12. Japanese Utility Model Laid-open (KOKAI) Publication No. SHO 62 (1987)-10942

43. Published: January 23, 1987

54. Title of Invention: Immersion Nozzle for Continuous Casting

21. Application No. SHO 60 (1985)-104392

22. Filed: July 8, 1985

72. Inventors: S. TANAKA, et al.

71. Applicants: Kawasaki Rozai K. K. and Kawasaki Steel Corp.

57. Claim

An immersion nozzle for continuous casting which is an immersion nozzle of a structure with a bottom having an inlet for providing a molten metal, wherein angles of an upper part 12 of an inlet part 11 and a lower part 13 of the inlet part 11 are different when viewing a cross-sectional shape of the bottom part.

⑫ 公開実用新案公報(U)

昭62-10942

⑤ Int. Cl.⁴B 22 D 11/10
41/08

識別記号

1 0 2

庁内整理番号

8116-4E
7139-4E

④ 公開 昭和62年(1987)1月23日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑭ 考案の名称 連続铸造用浸漬ノズル

⑰ 実 願 昭60-104392

⑱ 出 願 昭60(1985)7月8日

⑲ 考 案 者	田 中 征 二 郎	赤穂市中広字東沖1576番地の2	川崎炉材株式会社内
⑲ 考 案 者	三 井 春 雄	赤穂市中広字東沖1576番地の2	川崎炉材株式会社内
⑲ 考 案 者	長 尾 義 孝	赤穂市中広字東沖1576番地の2	川崎炉材株式会社内
⑲ 考 案 者	川 上 辰 男	赤穂市中広字東沖1576番地の2	川崎炉材株式会社内
⑲ 考 案 者	西 川 廣	千葉市川崎町1番地	川崎製鉄株式会社千葉製鉄所内
⑲ 考 案 者	森 脇 三 郎	千葉市川崎町1番地	川崎製鉄株式会社千葉製鉄所内
⑰ 出 願 人	川崎炉材株式会社	赤穂市中広字東沖1576番地の2	
⑰ 出 願 人	川崎製鉄株式会社	神戸市中央区北本町通1丁目1番28号	
⑲ 代 理 人	弁理士 三枝 英二	外2名	

⑯ 実用新案登録請求の範囲

熔融金属を供給するための吐出口を有する有底構造の浸漬ノズルにおいて、その底部の断面形状として吐出口部の上端と下端の角度が異なることを特徴とする連続铸造用浸漬ノズル。

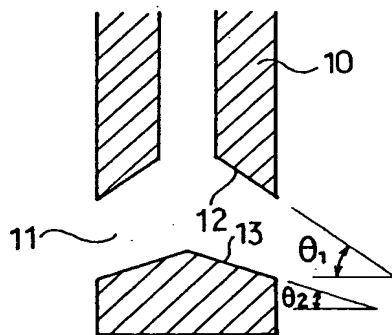
図面の簡単な説明

第1図～第5図は本考案の各種実施例を示すノ

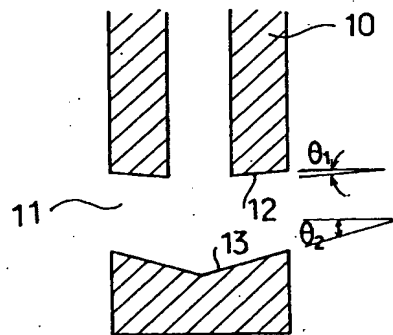
ズルの吐出口部の断面図、第6図および第7図は従来のノズルの吐出口部の断面図、第8図～第10図は従来のノズルを使用した場合のモールド内溶鋼の流れを示す概略断面図である。

図に於て、10はノズル本体、11は吐出口部、12はその上端、13はその下端である。

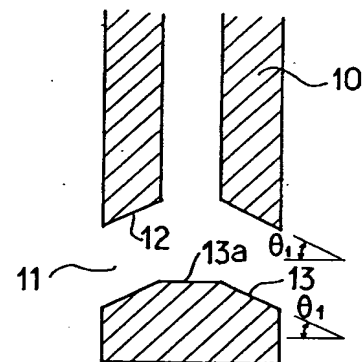
第1図



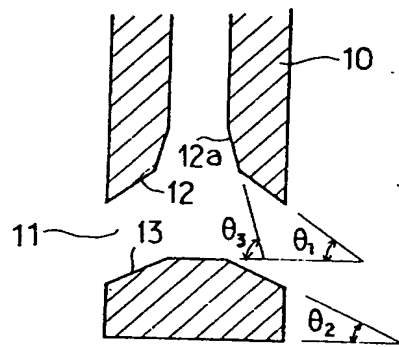
第2図



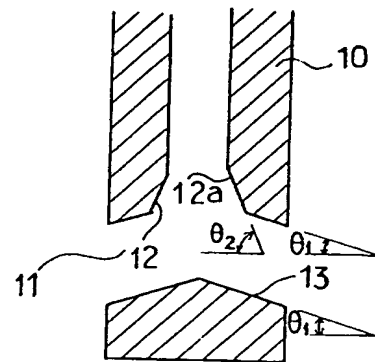
第5図



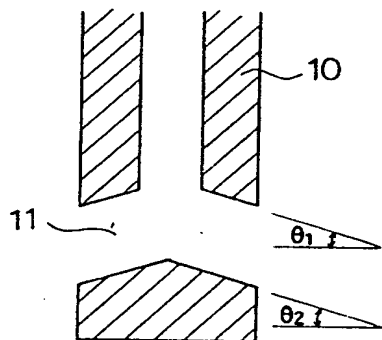
第 3 図



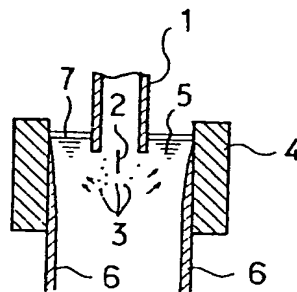
第 4 図



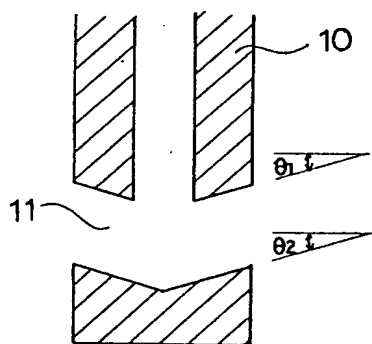
第 6 図



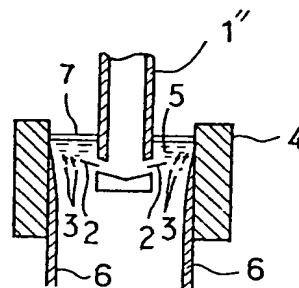
第 8 図



第 7 図



第 10 図



第 9 図

